

1998 年以降 2029 年 3 月までの期間に
当院で乳腺悪性腫瘍(乳がん、悪性葉状腫瘍など)と
診断された患者さんへ研究協力をお願い

研究名:『当院における乳腺悪性腫瘍の診断・治療と生命予後に関する研究』

承認番号: M2019-137

研究期間: 医学部倫理審査委員会承認後から西暦 2029 年 3 月 31 日まで

(背景)

近年、乳腺悪性腫瘍(特に乳がん)罹患者数は増加しています。検査や治療の進歩により治療成績は向上していますが、また完全ではありません。患者さんにとって適切な検査、治療、経過観察などを探索するためには更なる検討が必要です。

(目的)

当院で乳腺悪性腫瘍と診断された方の臨床病理学的検討を行うことで、乳がんに対する適切な診療を探索します。

(対象と方法)

1998 年以降 2029 年 3 月までの期間に、当院で乳腺悪性腫瘍と診断された方が対象です。年齢性別は問いません。臨床情報(患者さんの背景、身体所見、画像情報、病理結果、治療内容、合併症、再発日、死亡日)を抽出し、それぞれの因子の関連性を調べます。情報収集の期間は、当院初診時から追跡不能になった日までとなります。結果は学術的研究に使用されるものであり、一人ひとりの個人情報を守られ、名前や個人を識別する情報は一切公表いたしません。

(予想される不利益)

特にこの研究で追加の検査等行うことはなく、身体的な不利益はなく精神的不利益もありません。

(研究不参加について)

データをこの研究に使用されたくない希望がおありの方は医師に申し出てください。

研究に協力されなくても不利益を被ることはありません。特にお申し出がない限り、同意が得られたものとして実施いたします。

(利益相反※)

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

問合わせ先:

東京医科歯科大学病院 乳腺外科/医療情報部 診療科長・講師 小田剛史(研究責任者)

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話: 03-5803-5675(対応可能時間帯: 平日 9:00~17:00)

苦情窓口:

東京医科歯科大学医学部総務係

電話:03-5803-5096(対応可能時間帯: 平日 9:00~17:00)